

●四国大学大学院税務・会計プログラム年間スケジュール



●時間割 ※変更になる場合があります。※赤字は必修科目

曜日	月	火	水	木	金	土	日
時間	平日夜間 6限目(18:00~19:30) 7限目(19:40~21:10)						
科 目	前期	税法特論Ⅰ	公会計特論 地域経営特論	経営学特論 管理会計特論			
	後期	会計学特論	税法特論Ⅱ	会社法特論	財務管理特論 経営管理特論		(9:00~16:10)

●四国大学大学院数理・データサイエンス・AIプログラム年間スケジュール



●時間割 ※変更になる場合があります。※赤字は必修科目

曜日	月	火	水	木	金	土	日
時間	平日夜間 6限目(18:00~19:30) 7限目(19:40~21:10)						
科 目	前期	統計学特論 まちづくり特論	データベース特論	コンピューターアーキテクチャ特論	データサイエンス特論 コンピュータシミュレーション特論		
	後期	画像処理特論 統計データ分析特論	人工知能(AI)特論		数理情報学特論	情報ネットワーク特論	

●募集要項

出願期間	【前期】(令和6年2月15日～令和6年3月1日) 【後期】(令和6年8月1日～令和6年8月20日)	履修期間	1年間(令和6年4月入学～令和7年3月修了)
出願方法	所定の期日までに願書に必要書類を添えて提出すること	講義時間	平日夜間: 6限目・7限目(18:00~21:10) 集中講義: 土日4日間(9:00~16:10)
検定登録料	無料	履修料	10,000円(1科目2単位)※科目により別途教材費が必要です。

※本プログラムの受講生は、本学の科目等履修生として受け入れ単位認定を行います。修得した単位については、本学大学院経営情報学研究科に入学した場合、既修得単位として数えられます。

- 徳島阿波おどり空港から路線バス約20分「四国大学前」下車徒歩3分
- JR徳島駅から路線バス約15分、「四国大学前」下車徒歩3分
- 高速道路「徳島IC」から約10分 ●駐車場完備(受講生無料)

出願及び問い合わせ先
四国大学 教育支援課 TEL.088-665-9922



職業実践力
育成プログラムBP

社会人対象

文部科学省認定BP

四国大学大学院 税務・会計プログラム

履修証明プログラム 令和6年度

四国大学大学院 数理・データサイエンス・AIプログラム

× 5
6 7 ✓
8

1年間の集中プログラム

専門的な知識を短期間で身につけられるよう充実したカリキュラムを構成しています。

実務家教員による双方向授業

実務家教員による実践的な授業やグループ討議・ディスカッションを中心とした双方の授業を実施しています。

夜間・休日を主体とした
プログラム設計

授業は平日夜間ならびに休日を中心開講されており、また遠隔地の受講者にはオンラインによる講義も行っているため、社会人でも学び易いプログラムとなっています。



職業実践力育成
プログラム(BP)**
認定制度とは?

※Brush up Program

大学等における“社会人の学び直し”を推進することを目的とする制度で、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを文部科学大臣が認定します。

スキルアップ、セカンドキャリアを支援！

社会人を対象とした、税務・会計のエキスパート育成プログラム

四国大学大学院では、現在企業・自治体等で税務・会計業務に従事している方や、税務・会計業務に従事しようとしている方を対象に高度な専門的知識の修得と能力の向上を目指す履修証明プログラムを経営情報学研究科に開設しています。このプログラムは文部科学省の「職業実践力育成プログラム（BP）」の認定を受けています。

本プログラムの特長

知の交流の場を提供	税法・会計関係の専門的な知識を修得していく過程で、グループ討議など実践的な授業を行うことにより、プレゼン能力だけでなく、交渉能力や調整能力なども修得できます。
認定資格の付与	本プログラムを修了された方には四国大学認定資格である「四国大学大学院税務・会計エキスパート」が付与されます。
履修証明書の交付	本プログラムを修了された方には、学校教育法に基づく履修証明書を交付します。 ※履修証明制度とは文部科学省が推奨する、大学が教育や研究に加えて社会人向けに体系的な学習プログラムを開設し、その修了者に対して履修証明書を交付できる制度です。



応募資格	次の①または②の要件を満たす者とします。 ①税務・経理について関心があり、学修することを希望する企業従業員・管理者・経営者、自治体職員など ②大学を卒業した者、または実務経験3年以上で大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
定員	10名
修了要件	必修科目5科目10単位を含む12単位以上を修得すること
取得資格	四国大学大学院税務・会計エキスパート（四国大学認定資格）
履修証明書	「四国大学大学院税務・会計プログラム履修証明書」を交付します。

カリキュラム一覧

要件	科目名	講師	開講時期	単位数
必修科目 5科目 10単位	税法特論Ⅰ	水口勝夫 経営情報学研究科教授	前期	各2単位
	会計学特論	林健太郎 経営情報学研究科特認教授	後期	
	管理会計特論	林健太郎 経営情報学研究科特認教授	前期	
	税法特論Ⅱ	水口勝夫 経営情報学研究科教授	後期	
	租税政策特論	石田和之 経営情報学研究科講師	後期集中	
選択科目	経営学特論	三木田尚美 経営情報学研究科講師	前期	各2単位
	地域経営特論	萩原八郎 経営情報学研究科教授	前期	
	財務管理特論	林健太郎 経営情報学研究科特認教授	後期	
	公会計特論	塚原喬 経営情報学研究科講師	前期	
	会社法特論	清水真人 経営情報学研究科講師	後期	
	経営管理特論	三木田尚美 経営情報学研究科講師	後期	

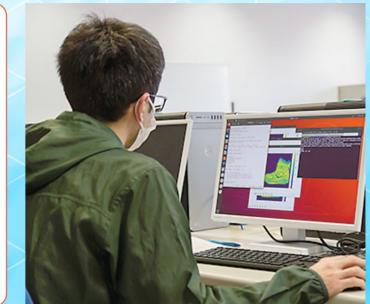
豊富な事例をもとに、わかりやすく解説！

業務の効率化や最適化に不可欠なAI活用能力のエキスパート育成プログラム

四国大学大学院では、時代の変化に敏感な地域社会の要請に応え、地域産業等におけるビジネス戦略に欠かせない数理・データサイエンスとAIの知識・技能を楽しくわかり易く学び、業務の効率化や最適化に不可欠なAI活用能力の修得を目指す履修証明プログラムを経営情報学研究科に開設しています。このプログラムは文部科学省の「職業実践力育成プログラム（BP）」の認定を受けています。

本プログラムの特長

得られる能力	数理・データサイエンス・AIに関する専門的な知識と、具体的に適用できる技能を修得し、ビジネス実務・サービス実務・災害対策・医療福祉等に数理・データサイエンス・AIを活かすことのできる能力を身につけます。
認定資格の付与	本プログラムを修了された方には四国大学認定資格である「四国大学大学院数理・データサイエンス・AIエキスパート」が付与されます。
履修証明書の交付	本プログラムを修了された方には、学校教育法に基づく履修証明書を交付します。 ※履修証明制度とは文部科学省が推奨する、大学が教育や研究に加えて社会人向けに体系的な学習プログラムを開設し、その修了者に対して履修証明書を交付できる制度です。



応募資格	次の①または②の要件を満たす者とします。 ①数理・データサイエンス・AIに関する専門的な知識と、具体的に適用できる技能を修得することを希望する企業従業員・管理者・経営者、自治体職員・医療福祉従事者、教育関係者など ②大学を卒業した者、または実務経験3年以上で大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
定員	7名
修了要件	必修科目4科目8単位、選択必修1科目2単位を含む12単位以上を修得すること
取得資格	四国大学大学院数理・データサイエンス・AIエキスパート（四国大学認定資格）
履修証明書	「四国大学大学院数理・データサイエンス・AIプログラム履修証明書」を交付します。

カリキュラム一覧

要件	科目名	講師	開講時期	単位数
必修科目 4科目 8単位	データサイエンス特論	辻岡卓 経営情報学研究科教授	前期	各2単位
	統計学特論	稻倉典子 経営情報学研究科准教授	前期	
	数理情報学特論	細川康輝 経営情報学研究科教授	後期	
	人工知能（AI）特論	池田充郎 細川康輝 経営情報学研究科教授 経営情報学研究科教授	後期	
選択科目 3科目中2単位以上	データベース特論	尾崎圭司 経営情報学研究科教授	前期	各2単位
	コンピューターシミュレーション特論	山本耕司 経営情報学研究科教授	前期	
	統計データ分析特論	稻倉典子 経営情報学研究科准教授	後期	
	まちづくり特論	近藤明子 経営情報学研究科准教授	前期	
	コンピューターアーキテクチャ特論	長沼次郎 経営情報学研究科教授	前期	
	情報ネットワーク特論	戸川聰 経営情報学研究科教授	後期	
	画像処理特論	鈴木直美 経営情報学研究科教授	後期	